

氏名／社会福祉協議会名	内 容
相澤 俊一／ 中央区社会福祉協議会	理事 平成 20 年から平成 25 年まで評議員、平成 25 年より理事として、長年にわたり本会の発展に貢献しているほか、生活福祉資金調査委員会委員として生活福祉資金貸付事業の適切な運営を図るために尽力した。また、地域住民とともに地域課題の解決に取り組むために地域福祉活動計画を策定するなど地域福祉の推進に貢献した。
後藤 公夫／ 中央区社会福祉協議会	理事 平成 24 年に理事へ就任以降、長年にわたり本会の発展に貢献しているほか、障害者就労促進部運営委員会委員として、障害者就労促支援センターへの「地域開拓促進コーディネーター」の配置や福祉的就労の支援に尽力した。また、地域住民とともに地域課題の解決に取り組むために地域福祉活動計画を策定するなど地域福祉の推進に貢献した。
萩原 正明／ 港区社会福祉協議会	係長 平成 11 年に入職後、台場高齢者在宅サービスセンターでサービスの拡充に従事した。経営管理課や在宅サービス課、地域福祉係、生活支援係等を歴任し、生活支援係長として福祉資金貸付や手話通訳事業に尽力した。現在は経営管理係長として地域福祉推進に努めている。
高柳 陽子／ 品川区社会福祉協議会	理事 社協評議員を経て、現在は社協理事を務めている。長年にわたり民生委員として活躍しており、社協運営及び地域福祉の発展に関しての貢献は多大なものがある。
可知 秀崇／ 品川区社会福祉協議会	品川成年後見センター 主任 平成 16 年に入職。品川区社会福祉協議会の各部署で、地域福祉向上のため、大きく貢献した。周囲の職員からの信頼も厚い。
長谷川 則之／ 豊島区民社会福祉協議会	評議員 長年にわたり評議員を務めており、豊島区聴覚障害者協会会長、豊島区障害者団体連合会をはじめ、様々な障害者団体や関係団体の理事や役員も兼任している。また豊島区身体障害者相談員として、聴覚障害を抱える方を中心とした、障害者の支援に携わっている。日頃より社会福祉協議会の活動にも協力的であり、地域福祉に貢献している。
東 三千代／ 豊島区民社会福祉協議会	評議員 介護職員として区内高齢者施設で長く勤務された後に、長年にわたり評議員を務めた。その他に青少年育成委員やボランティア団体の代表等も務め、社会福祉協議会の活動への協力をはじめ、地域福祉に長きにわたり貢献している。
田中 研二／ 府中市社会福祉協議会	地域活動推進課課長補佐 高齢者福祉に従事。在宅サービスにおける協力会員と利用会員の橋渡し及び介護ヘルパー育成を担当した。その後はケアサポートセンターでセンター長・ケアマネジャーを務め、地域の活動体（地区社協）の立上げに関わるコーディネーターの取り纏めなどに尽力した。

氏名／社会福祉協議会名	内 容
雨宮 正治／ 府中市社会福祉協議会	生活介護事業係長 入職時から心身障害者福祉センターにおいて生活介護事業や児童発達支援事業、就労支援等を担当。障害部門において常に利用者中心の相談援助を心掛け、頼られる支援者として従事をした。総務課へ配属後は人事労務を経験し、現在では生活介護において多くの利用者と職員をまとめる存在として、利用者や職員からも信頼が厚い。
吉田 謙／ 東村山市社会福祉協議会	理事 平成 23 年から評議員、平成 25 年から理事を務める。評議員に就任する以前より市内のボランティアグループ懇談会の立ち上げや障害児放課後デイサービスの運営、生活支援体制整備事業の協議体座長を務め、多世代が集う場を地域と協働で運営し、地域福祉に貢献してきた。
鈴木 歩未／ 東村山市社会福祉協議会	東村山市基幹相談支援センター・相談員主任 平成 14 年に入職し、総務係やまちづくり支援係で地域のつながりづくりに尽力。現在は基幹相談支援センターの相談員として、障害者支援機関の人材育成や市障害者自立支援協議会の運営、障害者の一般的な相談支援などに取り組んでいる。
二階堂 寛／ 国分寺市社会福祉協議会	理事 平成 23 年度末から理事および権利擁護センターこくぶんじの運営委員に就任。司法書士の視点で事業運営に関する助言を行い、平成 30 年度からは人権擁護委員として国分寺の地域福祉の向上に貢献している。
三浦 京子／ 東大和市社会福祉協議会	評議員 平成 25 年 7 月から本会評議員として、長期にわたり本会の発展と地域福祉の向上に貢献した。
太田 マリ子／ 東大和市社会福祉協議会	評議員 平成 25 年 7 月から本会評議員として、長期にわたり本会の発展と地域福祉の向上に貢献した。
熊谷 秀行／ 多摩市社会福祉協議会	評議員 本会評議員を長く務める中で、本会において総務部会に所属。コミュニティセンターの運営協議会運営委員として、多摩市の地域のコミュニティづくりに尽力し、地域介護予防教室「おたっしゃ会」では、高齢者の健康づくりに寄与している。
安藤 弘喜／ 多摩市社会福祉協議会	評議員 本会評議員を長く務める中で、本会において地域福祉まちづくり部会に所属。地域では、居住エリアに設置の地域福祉推進委員会の委員長として、地域福祉の推進に尽力している。また、長く自治会長も務め、多摩市の地域のコミュニティづくりに寄与した。

氏名／社会福祉協議会名	内 容
森田 一光／ 多摩市社会福祉協議会	地域福祉推進課まちづくり推進担当係長 通所施設の指導員、総務部署での福祉啓発業務等を経て、地域福祉に携わるまちづくり推進に従事している。まちづくり推進担当では、地域住民や関係機関・団体と連携し、コミュニティづくりや居場所づくりなど地域課題の解決に向けた住民主体のネットワークづくり（地域福祉推進委員会やサロン活動等）の構築に貢献した。
田村 義明／ 羽村市社会福祉協議会	理事 NPO 法人羽村市スポーツ協会会長として法人運営の責任者として経営的視点を持った適切な意見や助言は当協議会の組織運営の一助となっている。また、当協議会における地域福祉活動計画の策定にあたって、方針や各施策に幅広い識見を持った意見や提言を行ったことについても、その功績は大きい。
原島 茂樹／ 瑞穂町社会福祉協議会	元会長 町内会長就任と同時に社協の評議員となり２年間務めた。その後、社協の監事も２回にわたり歴任し、令和元年からは理事及び社協会長に就任し、令和６年６月まで務めた。他にも瑞穂町商工会理事、町内社会福祉法人の理事や監事を努めており、長期にわたり当会の発展と地域福祉の向上に貢献している。
柳楽 知之／ 瑞穂町社会福祉協議会	主任 平成１５年に入職し、障害者福祉センターや老人福祉センターで精励した。社会福祉士資格を活かし、地域包括支援センターへの研修派遣や障害者の相談支援事業等にも従事した。現在では、老人福祉センター業務に従事し高齢者の健康増進等に努めている。